

令和 6年 9月 9日

報道機関 各位

(岐阜県政記者クラブ、名古屋教育記者会)

岐大、名大の学生がゼロから製作した飛行ロボット No.1 決定戦 -『東海クライマックスシリーズ 2024』開催-

岐阜大学と名古屋大学が連携して活動する航空宇宙生産技術開発センターは、岐阜メモリアルセンター(ふれ愛ドーム)にて、学生が企画・設計・製作した飛行ロボット(自律滑空機)の中から優秀機を選抜し、東海 No.1を決める対抗戦、『東海クライマックスシリーズ』を、以下のとおり開催します。

「航空宇宙設計・生産融合人材育成プログラム(※)」の一環として、岐阜大学工学部4年生、名古屋大学工学部3年生を対象とした授業で、複数の学生でチームを編成し、協力して飛行ロボットの構想・設計、およびその製作を行います。

本大会では、事前実施の各大学飛行競技会で選抜された優秀機が、どこまでうまく飛行させられるかを競い、学生が製作した飛行ロボットの東海 No.1を決定します。第4回となる今回は、新たな試みとしてコース上に業務用大型送風機が登場し、今までとは違う競技となります。さらに、川崎重工株式会社特別チームと岐阜大学院生チームのエキシビションマッチを初開催します。

つきましては、ぜひ取材のほどよろしくお願いいたします。

記

1. 日時: 令和6年9月20日(金)12:00~16:10(11:30受付開始)

- ・第一部: 飛行ロボット競技会 12:00~14:00
- ・第二部: 飛行ロボット大反省会(表彰式含む) 14:15~15:10
- ・第三部: 特別講演「航空機開発の最新動向: 脱炭素化と次世代エアモビリティ」
東京大学 名誉教授 鈴木 真二先生 15:20~16:10

2. 場所: 岐阜メモリアルセンター(ふれ愛ドーム)

3. 参加予定者:

- ・岐阜大学工学部学生 5名、名古屋大学工学部学生 8名
- ・国立大学法人東海国立大学機構 機構長 松尾清一
- ・岐阜大学 学長 吉田和弘
- ・名古屋大学 総長 杉山直
- ・名古屋大学大学院工学研究科教授 原進、航空宇宙生産技術開発センター教授 伊藤和晃 他

4. 東海クライマックスシリーズ 2024 特設サイトページ

<https://ipteca.gifu-u.ac.jp/program/tokai-cs/>

航空宇宙生産技術開発センターは、東海国立大学機構が実施する連携拠点支援事業としての支援を得ながら、「地方大学・地域産業創生交付金」を活用して、岐阜県や岐阜大学、名古屋大学、地元産業界との産学官金連携により、大学生や就業者を対象とした航空宇宙産業の「生産技術」に関する人材育成と研究開発を実施する「航空宇宙生産技術人材育成・研究開発プロジェクト」を推進しています。

※航空宇宙設計・生産融合人材育成プログラム

岐阜大学と名古屋大学が連携して実施している、設計技術・生産技術・飛行実証技術を一貫して習得・実体験できる「設計技術型人材」と「生産技術型人材」を育成する、国内に前例のない人材育成プログラムです(参考 URL: <https://ipteca.gifu-u.ac.jp/program/university/>)。

東海クライマックスシリーズ 2023 の様子



<開催場所>

岐阜メモリアルセンター（ふれ愛ドーム）

〒502-0817 岐阜県岐阜市長良福光大野 2675-28 TEL. 058-233-8822



入室は本館内部のドーム入口(体育館入口)から入室いただき、受付にてご署名の手続きが必要です。
また上履き(スリッパや、靴底のきれいなシューズなど)をご持参ください。

問い合わせ先

- ・名古屋大学大学院工学研究科(航空宇宙生産技術開発センター兼務)教授 原 進
Tel: 052-789-4416 E-mail: haras@nuae.nagoya-u.ac.jp
- ・岐阜大学 航空宇宙生産技術開発センター教授・人材育成部門長 伊藤和晃
Tel: 058-293-2404 E-mail: ito.kazuaki.x5@f.gifu-u.ac.jp



東海国立大学機構は、岐阜大学と名古屋大学を運営する国立大学法人です。
国際的な競争力向上と地域創生への貢献を両輪とした発展を目指します。
東海国立大学機構 HP <https://www.thers.ac.jp/>





東海地区国立2大学
飛行ロボット授業
優秀機選抜対抗戦

各大学の飛行ロボット授業で学生が作製した機体の東海No.1決定戦

東海クライマックスシリーズ

Tokai Climax Series of Students' Handmade Flying Robots

9月20日 (金) 2024年 岐阜メモリアルセンター ふれ愛ドーム (後日配信実施予定)
12:00~16:10



←東海クライマックスシリーズ特設サイトはこちら。
<https://ipteca.gifu-u.ac.jp/program/tokai-cs/>

航空機械系の大学や大学院進学をお考えの高・大学生、工学教育に興味のある方など どなたでも観覧できます。

←から**事前観覧予約が必要です(観覧無料)**

お問合せ先： 航空宇宙生産技術開発センター
Email: ipteca@t.gifu-u.ac.jp Tel: 058-293-3714



航空宇宙生産技術
開発センター

プログラム (Part 1 競技会は12:00開始です。詳しくはQRコードからwebページをご覧ください。)

Part 1 飛行ロボット競技会 各大学の飛行性能上位機体が集合！東海No.1を決定！

Part 2 飛行ロボット大反省会 全機体の全飛行動画を参加者全員で振り返ります。

Part 3 特別講演「航空機開発の最新動向：脱炭素化と次世代エアモビリティ」

東京大学 名誉教授/未来ビジョン研究センター特任教授

鈴木 真二 先生

主催 東海国立大学機構 岐阜大学 航空宇宙生産技術開発センター / 開催協力 川崎重工株式会社 / 後援 岐阜市
協賛 一般社団法人日本機械学会東海支部 / 公益社団法人計測自動制御学会中部支部 / 一般社団法人電気学会産業応用部門
大会テクニカルスポンサー MathWorks Japan / 大会映像製作 Cinematic Eyes

航空宇宙生産技術開発センターは内閣府：地方大学・地域産業創生交付金「日本の航空宇宙産業クラスター形成を目指す生産技術の人材育成・研究開発」および岐阜県：航空宇宙産業生産技術人材育成事業費運営補助金 の支援を受けています。

